

高等職業訓練促進給付金等支給申請書

横浜市 長

年 月 日

※ ↓該当するものに○をつけること。

次のとおり 高等職業訓練促進給付金・高等職業訓練修了支援給付金 の支給を受けたいので申請します。

また、給付金の支給に関し、私の住民票関係情報、地方税関係情報、児童扶養手当の支給、雇用保険法による教育訓練給付金の支給に関する情報、職業訓練受講給付金に関する情報について、個人番号を利用し調査・照会することに同意するとともに、給付金の支給に関する情報を区福祉保健センター及び横浜市母子家庭等就業・自立支援センターと共有することに同意します。

① 氏 名	フリガナ	個人番号			
		生年月日	年	月	日
② 住 所	(〒 -)	電 話	(自宅)		
			(携帯)		
③ 過去の受給の有無	過去に(高等職業訓練促進給付金・高等職業訓練修了支援給付金)を受けたことがある・ない				
④ 本給付金と同時に利用する給付金・貸付金	ある ・ ない				
④で「ある」を選択した場合、給付金・貸付金の名称					
⑤ 養成機関及び修業内容について	養成機関名	(全日制 ・ 定時制 ・ 通信制)			
	住 所				
	修業期間	年 月 日 ~	年 月 日	養成区分	昼間・夜間
	講座名				
指定番号	-	-			
⑥ 就業又は育児と修業の両立が困難である理由					
⑦ 希望する支払金融機関 ※特定訓練促進給付金と修了支援給付金の振込先は高等職業訓練促進給付金の振込先と同じ口座にしてください ※特定訓練促進給付金と修了支援給付金の振込先は高等職業訓練促進給付金の振込先と同じ口座にしてください	金融機関名		銀行		支店
	口座番号	普通・当座			
	(フリガナ) 口座名義人				
⑧ 世帯の課税状況	非課税 ・ 課税				
(備考)					

(注意)

- 「④本給付金と同時に利用する給付金・貸付金」欄は、本給付金と同時に利用する給付金・貸付金がある場合には、必ず記載してください。
- 修業証明書等を添付する場合は、「⑤養成機関及び修業内容について」欄に記載する必要はありません。

⑨申請者と同一の世帯に属する者の氏名等について
※ 住民票の世帯が別であっても、直系の血族又は兄弟姉妹で申請者と生計を同じくする方、全員を記入してください。

1 氏 名	フリガナ	個人番号			
		生年月日	年	月	日 続柄
住 所 (別居の場合)	(〒 -)	申請者の地方税上の扶養親族に 該当・非該当			
2 氏 名	フリガナ	個人番号			
		生年月日	年	月	日 続柄
住 所 (別居の場合)	(〒 -)	申請者の地方税上の扶養親族に 該当・非該当			
3 氏 名	フリガナ	個人番号			
		生年月日	年	月	日 続柄
住 所 (別居の場合)	(〒 -)	申請者の地方税上の扶養親族に 該当・非該当			
4 氏 名	フリガナ	個人番号			
		生年月日	年	月	日 続柄
住 所 (別居の場合)	(〒 -)	申請者の地方税上の扶養親族に 該当・非該当			
5 氏 名	フリガナ	個人番号			
		生年月日	年	月	日 続柄
住 所 (別居の場合)	(〒 -)	申請者の地方税上の扶養親族に 該当・非該当			
(備考)					